

「後付け安全運転支援装置」を使って実証実験

～ 高齢運転者や家族の気持ちの変化を確認 ～

久留米市は、高齢者の交通事故を防止するため、ダイハツ工業株式会社様と「後付け安全運転支援装置」を活用した実証実験を行います。

高齢者等が運転する機会の多い車に安全運転支援装置を取付け、運転する人や家族の気持ちの変化を確認するとともに、日頃から、交通安全対策や様々な地域活動に関わっている方々に参加いただくことで、安全装置の有効性の周知啓発や更なる交通安全意識の高揚を図ります。

- ▶ 対 象 : (1)ダイハツ車を使用する久留米市交通安全指導員 (10名)
… 「ペダル踏み間違い時加速抑制装置」(『つくつく防止』)
(2)ダイハツ製青パト車を使用する校区コミュニティ組織等 (31団体)
… 「衝突警報装置」
- ▶ 時 期 : 令和元年11月頃～令和2年3月まで

10月14日(祝)に開催する「セーフコミュニティフェスタ」では、交通安全をテーマに、安全運転支援装置の展示・試乗などを行います。会場では、今回の実験で使用するダイハツ工業株式会社様の『つくつく防止』も体験できます。